平成26年度 原町第一小学校 学校図書館支援活動記録



南相馬市立中央図書館学校図書館支援員齋藤久美子

# 1 学校概要

#### (1) 担当学校の紹介

児童数は390名、17学級の市内最大校である。図書館は校長室・職員室・専門教室がある 南校舎3階西端に位置し、2教室分以上の広さがある。

図書室は、学年の合同授業やPTAの会議等にも利用されている。児童の教室は北校舎にあり 図書館とは少し距離がある。

平成26年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	<b>特</b> 皮/	合計
57名	66名	59名	71名	57名	64名	16名	390名

(平成26年5月7日時点)

学校派遣日数 水曜日·木曜日·金曜日 週3回

図書担当教諭 佐藤かおり教諭

学校図書館蔵書数(4月当初) 18,179 冊

学校図書館受入冊数(3月末時点)

うち 市費購入冊数及び金額 292冊 (505,315円)

寄贈資料点数 295点

#### (2) 教育方針について

「すすんで学習する子ども」(知)の[重点]は学習課題を見つけて、解決しようとする子どもの育成とあり、学校図書館の活用と係わりがある。

# 2 本年度の課題

支援2年目の本年度も昨年度に引き続き、

- ① 学校図書館を授業や読書で活用できるようにする
- ② 児童が読書の楽しさを実感できる機会を増やす
- ことをを目的とする。そのため、以下4つのことが課題とした。
- ・当校の基本理念である「すすんで学習する子ども」実現のため、調べ学習に有効な学習・情報センターとしての図書室の充実をはかり、支援員が不在時の不都合さを改善するようにする。
- ・環境の整備をさらに進めより良い読書環境の整備に努める。
- ・図書委員が「子ども司書」として図書館利用・図書の受入・修理等の広範囲な内容を理解し活発な活動をできるようにする。
- ・担任教諭へ積極的な「読み聞かせ」活動をサポートする。

#### 3 活動の方針

- ・学習・情報センターとしての利用を充実させるため、蔵書構成を考慮して、授業に直結した図書を積極的に収集する。
- ・資料へのアプローチを工夫し、児童自らが目的とする資料に短時間で近づけるように工夫する。
- ・「本との出会い」を提供し、読書が苦手な児童へも興味を刺激する図書館のさらなる環境や季節の飾り等を作成し、楽しく変化のある空間を作る。
- 「読み聞かせ」の図書を積極的に担任教諭へ提供する。
- ・図書委員の自主的な活動を促しながら、「子ども司書」としての活動を進める。

# 学校図書館年間活動計画(スケジュール)

月別	図書館活用・読書指導・蔵書管理	図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul><li>・雑誌・ゲームコーナーの設置</li><li>・学級文庫配本</li><li>・貸出の準備</li><li>・図書館利用案内&amp;予算計画作成</li></ul>	<ul><li>・前期 役割分担 計画作成</li><li>・個人貸出と学級貸出の準備作業</li></ul>	・雑誌選書 ・学校図書館支援会議①
5月	・貸出指導 ・読み聞かせ ・体育関係掲示 ・除籍(年間通し実施)	・貸出返却作業 ・書架整理	・杉並文庫選書 ・学校図書館支援会議②

6月	・課題図書県すいせん図書受入 ・読書推進広報	・ポスター作成	<ul><li>・中央図書館見学</li><li>・杉並文庫選書</li><li>・学校図書館支援会議③</li></ul>
7月	・学級文庫移動および配本 ・一学期貸出集計 ・図書館内環境整備	・未返却本督促 ・夏休みの貸出	・市費選書 ・学校図書館支援会議④
8月	・図書館内環境整備 ・杉並文庫受入	・夏休み図書返却 ・未返却本督促	・市費選書 ・教諭支援員研修会
9月	・杉並文庫受入 ・新着図書案内	<ul><li>・読み聞かせ</li><li>・前期反省</li></ul>	• 学校図書館支援会議⑤
10月	・読書マラソン準備 ・図書館内環境整備	・後期役割分担 計画作成 ・貸出返却 本の紹介	・学校図書館支援会議⑥ ・小中学校図書館見学
11月	・読書マラソン ・市費購入図書受入	・読書マラソンの読書通帳作成	
12月	・クリスマス掲示	・2学期未返却本督促・冬休みの貸出	• 学校図書館支援会議⑦
1月	・新年掲示 ・お楽しみ企画	・冬休み図書返却 ・未返却本督促	•報告書作成
2月	・蔵書チェック	・読み聞かせ	
3月	<ul><li>・卒業生の読書記録</li><li>・卒業の掲示</li><li>・学級文庫返却</li><li>・次年度計画作成</li></ul>	·未返却本督促 ·後期反省	· 学校図書館支援会議®

# 4 本年度の主な活動内容

# (1) 1年間の目標

- ・季節の飾りや企画展示を多数行い、変化のある環境づくりをする。
- ・2類~8類の分類表示作成と館内案内図を掲示する。
- ・貸出冊数増及び学級文庫配本回数増を目指す。
- ・調べ学習用図書の提供回数を増やす。
- ・「読み聞かせおすすめ本」の提供回数を増やす。

# (2) 1年間の活動記録

# 4月

・1年生の図書館見学のため歓迎の掲示(写真 4-1, 2, 3, 4)





写真4-1、2、3、4 図書館の窓や黒板、廊下に入学歓迎の掲示物を飾った





#### • 全学年学級文庫配本

前年度は4月17日からの配置で3月の回収、4月の配本作業ができなかった。しかし、今年度は3月の春休み前に回収、同時に空き教室の図書の回収も出来、大量の図書が集まった。その中には「ちしき」の本や辞書、郷土関係資料もあり、辞書の棚を増設して場所を移動し絵本とやさしいおはなしの棚も増設(廊下にも)して学級文庫へ対応を行った。

・今年度から雑誌・新聞を購読開始 購読する雑誌については図書担当教諭と検討し、広範囲(ニュース・理科・エンターテイメント)を選択した。同時に雑誌コーナーを新設し、児童の目につきやすいよう配架した。 (写真 4-5、6)





写真 4-5、6 ガラス戸書庫の扉をはずして 雑誌架として利用し、廊下に 雑誌の案内を掲示

- ・支援クラスに中央図書館内で読み聞かせを5回実施した。
- ・1年生の学校探検で中央図書館内案内の後、読み聞かせを行う。
- ・全学年の学級貸出用代本板準備(写真 4-7、8) 学級貸出は、学級貸出簿に記入。廊下に置いた代本板を書架に入れる事となり、全学年の代 本板を用意した。



写真 4-7 1・2年の代本板は、果物で楽しく自 分の代本板を覚えやすい工夫をした。



3年以上の代本板は、絵で学年を区別 してより分かりやすい工夫をした。

• 郷土コーナーの充実 (写真 4-9)



写真 4-9

昨年度から設置している郷土コーナーは、今年度 もパンフレット等の資料を積極的に収集し、多数の 利用があった。

ゲームコーナー新設(写真 4-10)写真 4-10

広い図書室を利用し、カウンターから遠く離れた場所で 将棋やすごろくを楽しむ事が出来る



#### 5月

・今年度は新たに2年生も貸出を開始。B5のフラットファイルの代本板を作成し、貸出の準備を行った。

・絵本等の大型本はランドセルに入らないので、図書館バックを提案した。図書委員考案のキャラクターをプリントしたものを作成した。(写真 5-1)

#### 写真 5-1

図書委員考案の「けやきちゃん」「けやきくん」 がプリントされている図書館バック

・貸出冊数の統計用として、読書コインを作成した。本を借りた らワンコインの貯金してもらい、コインの数で貸出冊数を数 えるにしている。(写真 5-2)

写真 5-2

2年生の貸出統計用に使用 する読書コインと貯金箱

・2年生に学校図書館オリエンテーションを行った。





・運動会にあわせてスポーツ関係の本を展示(写真 5-3、4、5) 写真 5-5 スポーツ関係の本を展示。

スホーツ関係の本を展示。 様々な分野の本の出会いを促進

- ・学級文庫の配本・補充 1~2年生に配本・3年~6年生には補充を行う。
- ・6年生が1年生に読み聞かせを行う絵本の提供。
- ・学校図書館内 で読み聞かせを8回実施した。

#### 6月

- ・課題図書の受入・配架
- ・中央図書館の案内・読み聞かせ 遠足で訪れた2年生(3学級)へ中央図書館職員2名と分 担して、読み聞かせ等の対応をした。
- ・6年生のトルコとの交流会(写真6−1)

# 写真 6-1

廊下にトルコ関係の本や旅行パンフレット を展示し、来館したトルコ関係者を歓迎した。

・ディズニーコーナーの設置(写真 6-2)



写真 6-2

書架移動で下段になってしまったので、コーナーを作り平置きし、見覚えのある本を手に取ってもらう工夫をした。

・学校図書館内 で読み聞かせを4回実施した。





写真 5-3、4

運動会の練習で利用が少ないのでグランドに向け万 国旗を掲示して児童を応援





・季節の飾り (写真 6-3)



写真 6-3

図書委員は「雨の 日は本を読もう」の ポスターで広報し、 図書館内は雨の本 の展示をした。

# 7月

・支援学級の授業で読み聞かせ「紙芝居」(写真 7-1)

写真 7-1

「バイキンをたいじしよう」という保健の授業の導入部分として、紙芝居を読んでいる様子。

・2類~8類の書架を色分けし分類を分かりやすくした (写真 7-3, 4, 5, 6, 7)









写真 7-3、4

書架を色分けした様子。色は旧ラベルと同じにした。室内が明るくなった。



写真 7-5 書架を色分 けした後、分 類内容を絵で わかりやすく 作り、書架の 上に並べた。



写真 7-6

入口から見た 書架の様子。

分類の状況が 分かるように表 示し、目的の資料 に短時間で近づ けるようにした。

・学校図書館内で読み聞かせを4回実施した。

# 8月

・背表紙が日焼けして文字消えの本が多数あり、夏休み中に 集中して修復作業を行い、分類変更も同時に行った。配架 後は書架が明るくなり、眠っていた図書の利用があった。

• 夏の飾り (写真 8-1)

写真 8-1 8月貸出日数は 3 日間 プールへ図書館をアピールした。

・閲覧用いす (どうぞのいす) 設置 (写真 8-2)





あたらしい本の前にいす を4脚置いた。常連の児童は いつもここを利用しており、 居心地の良い落ち着く場所 となっている。





・5月から選書していた杉並文庫を受入れて配架した。(写真9-1)

# 写真 9-1

昨年と合わせて書架が二列になり、配架場所を移動した。あたらしい本の登場にたくさんの利用があった。

・ 9 類書架の中央部に面出しボードを作成 (写真 9-2、3)





写真 9-2、3

壁一面に並んでいる書 架の中央部に表紙を見せ る場所を作り、表紙の背 景に変化を出し、手に取 りやすい工夫をした。

・絵本コーナー新設(写真9-4)



写真 9-4 低位置に絵本を展示 絵本の面出しを増やし、手に取りやすくした。

・音楽関係の資料提供

担当校が音楽の研究校のため、授業に役立つ音楽関係の図書を提供した。特に世界の音楽は 特殊な楽器が多く、それらの形を見る事が出来る資料は児童の理解に繋がったと好評だった。 ・学校図書館内で読み聞かせを3回実施した。

# 10月

• 目に見える貸出記録として学級・個人貸出の「かりタワー」を開始。(写真 10-1, 2, 3)



写真 10-1 本を借りたらブロック を一つ積み上げる

貸出カードが2枚以上 に増えると気球が上にあ

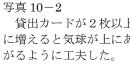




写真 10-3 「かりタワー」の記録をカウンター下に展示

ノーベル賞の企画展示(写真 10-4)

受賞者の伝記と一緒に他の伝記も展

・学校図書館内で読み貰 示し、本との出会いの機会を促した。





#### 11月

・1年から6年まで全学年に読書銀行を開設。貯金通帳を 配布した。30冊(ページ)ごとに通帳が更新され、色 が変わるように工夫した。(写真 11-1)

#### 写真 11-1

読書通帳は読書冊数により、ピン ク・緑・黄色・水色と色を変えて、11 月に集計し、多読者を表彰した。

- ・7月より選書していた市費図書の受入れと配架
- ・学校図書館内で読み聞かせを4回実施した。

#### 12月

1月

・季節の飾り (写真 12-1、2)



写真 12-1 クリスマスの飾りと一緒に先生のお すすめ本の紹介を展示した。

読み聞かせ (写真 12-3)

栄養士へ食育に利用できる絵本・紙芝居の提供を数回行 ったところ、1年生の食育の授業では読み聞かせの部分 を担当することになった。

## 写真 12-3

1年生への栄養士による食 育授業の導入部分を担当し、 読み聞かせをしている様子。

写真 1-1

本を並べた。

・季節の飾り (写真 1-1) 干支のひつじや日本の行事やしきたりについ ての興味を促す展示。

•お楽しみ企画(写真 1-2)

昨年同様おみくじを作り、本を借りた児童に ひかせた。今年度は「2冊借りられる券」を入 れて2冊貸出の様子を調査した。

また、2年生からの利用促進のため1年生全員にもひかせた。 とても好評で利用者が増加、図書委員の協力もらいおみくじを大量増 産した。

# 写真 1-2

引き出しの中におまもりが入っている。お守りの中に はおみくじと「2冊借りられる券」が入っている。1 枚入りと2枚入りがあり、楽しめるように工夫した。





写真 12-2 先生おすすめの本は、入口近くに展示した。







・干支のクイズ (写真 1-3,4,5)

「ひつじの毛糸の長さを当てるクイズ」

「絵本の中にひつじが何匹いるかを当てるクイズ」







# 写真 1-3,4,5

クイズ2種類「毛糸の長さ当てクイズ」と「ひつじ の数当てクイズ」。その答えを展示した様子。 ひつじから毛糸になることがわかる記事も展示した。

・雑誌架・新聞架を購入(写真1-6)

# 写真 1-6

郷十コーナーの隣に設置 雑誌のバックナンバーの貸出 可能が浸透し利用が増加した。

#### 2月

・季節の飾り 節分 (写真 2-1)



# 写真 2-1

おにの折り紙で節分の 内容がわかる本が目立つ展示をした。まちがい さがしのクイズでも楽しめるように工夫した。



# 3月

- 季節の飾り ひなまつり (写真 3-1)
- ・貸出カードが複数になった児童の 名前を紹介(写真3-2)





写真 3-1 折り紙の飾り にあわせて行 事の意味や内 容をクイズに した。

# 写真 3-2

貸出カードが2枚は東京タワー、3枚はス カイツリー、4枚は富士山へと名前が書か れた気球が高く上る展示で貸出を促した。

# ・卒業に向け詩集の紹介(写真 3-3,4)





写真 3·3,4 ことばが大切な時期に 詩集の紹介をして詩集 への興味を促した。

・個人貸出カードを戻す 在校生と卒業生(写真3-5,6)



# 写真 3-5,6

在校生には簡単な表紙で卒業生 には図書委員のメッセージを書い て渡す。」

貸出冊数の多い児童には簡単な賞状を加えた。」



- ※年間を通じて除籍作業を行った。
- ※読み聞かせ用の絵本の提供は

1年1組13回 1年2組7回 支援クラス37回

# 5. 中央図書館サポート職員による支援内容

- ・杉並文庫の選書アドバイス(本の分類確認)および発注処理
- ・市図書費の選書アドバイス(本の分類確認)および発注処理
- ・原町第一小学校の児童が中央図書館に来館した際の館内案内および読み聞かせ

# 6. 学校図書館利用実績

# (1) 年間貸出冊数

① 個人貸出冊数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	月合計	1人当たり
4月	ı	0	0	0	0	36	36	0. 1
5月	ı	0	112	77	61	44	294	0. 9
6月	-	263	35	118	31	147	594	1. 9
7月	57	66	68	96	55	64	406	1. 1
8月	ı	93	6	31	26	16	172	0. 5
9月	İ	183	9	79	57	96	424	1. 3
10月	İ	60	17	43	68	48	236	0. 7
11月	I	115	82	121	95	56	469	1. 5
12月	57	108	106	104	75	83	533	1. 4
1月	I	135	60	69	62	76	402	1. 3
2月	ı	133	72	101	59	20	385	1. 2
3月	İ	30	16	30	6	5	87	0.3
学年合計	114	1186	583	869	595	691	4038	10. 4

※1年生は夏休み・冬休みのみ貸出。2年生以上1人1冊1週間の貸出。

# ②学級文庫貸出冊数

	1年 2学級	2年 3学級	3年 2学級	4年 3学級	5年 2学級	6年 2学級	月合計 14 学級	1 学級 当たり
4月	160	360	210	193	130	124	1177	84. 0
5月	160	360	0	0	60	80	660	47. 1
6月	200	360	0	0	0	0	560	40.0
7月	0	0	210	193	210	204	817	58. 4
8月	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	200	360	0	193	210	204	1167	83. 3
10月	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	200	115	0	0	0	0	315	22.5
12月	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	202	0	0	0	0	0	202	14. 4
2月	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
学年合計	1122	1555	420	579	610	612	4898	349. 9

# 5月より本格的貸出開始。4月は1学級のみ。

# ③調ベ学習等貸出冊数

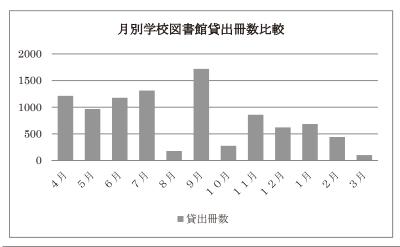
	1年 2学級	2年 3学級	3年 2学級	4年 3学級	5年 2学級	6年 2学級	月合計 14 学級	1学級当たり
4月	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	10	3	13	0.9
6月	0	0	18	4	0	1	23	1.6
7月	32	0	0	57	0	0	89	6. 4
8月	0	0	0	1	0	5	6	0.4
9月	35	63	0	27	0	3	128	9. 1
10月	26	0	0	8	6	0	40	2. 9
11月	2	22	22	22	0	6	74	5. 3
12月	43	0	12	3	30	0	88	6. 3
1月	0	14	24	1	2	40	81	5.8
2月	0	28	20	8	0	0	56	4. 0
3月	0	0	12	0	0	2	14	1. 0
学年合計	138	127	108	131	48	60	612	43.7

# ④中央図書館から資料数

学校では出来るだけ図書館内での利用をお願いしている。

1 D. C. S. E. J. C. C. C. C. C. C. C. C. C. C. C. C. C.										
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	月合計			
5月	0	0	0	20	6	22	48			
6月	0	48	0	0	0	0	48			
7月	8	0	0	22	0	0	30			
8月	11	0	0	20	0	0	31			
9月	11	0	0	12	0	0	23			
10月	12	21	0	6	0	0	39			
11月	10	76	40	22	0	0	148			
12月	20	9	0	0	0	0	29			
1月	10	25	36	56	0	0	127			
2月	6	35	0	17	0	0	58			
3月	3	0	0	0	0	0	3			
合計	91	214	76	175	6	22	584			

# (2) 学校図書館利用実績比較



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	貸出冊数	1213	967	1177	1312	178	1719	276	858	621	685	441	101

# 7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

## (1) 本年度の成果

- ・学習・情報センターとしてのサービスは、中央図書館からの資料支援を受けながらも、購入した資料が活躍し、前年度以上に機能していたと思われる。書架の色分けや見える分類表示等により、資料位置が分かりやすくなった。
- ・読書センターとしては、テーマを決めた展示や図書委員・先生の本の紹介、そして「かりタワー」「読書貯金」など自分の読書量が目に見える事により、児童の興味・関心を増加させたと思われる。また、今年度は新着図書の排架が早く行われた事や雑誌・新聞の購読開始もサービスアップの要因の一つである。
- ・学級文庫については、他の活動があると後まわしになり充分な配本できなかった。
- ・図書委員の活動については、委員会の時間の関係と利用者が多くなり貸出返却作業に終始した ため、「子ども司書」の指導はできなかった。しかし、紹介した本の反応や読み聞かせの反応 等で、活動に対しての満足感はあったと思われる。
- ・先生方への授業のサポートは、学校図書館を利用される事が増え、その他の職員の方へも広が りが見えきているので、今後も継続が大切と思われる。
- ・学校図書館に「閲覧用椅子」を配置した。児童への「居場所」提供になったと考えられる。
- ・雑誌架・新聞架も整備され、教職員全体に図書館に対する理解がさらに進んでいることを感じた。

#### (2) 来年度に向けた課題

- ・学習・情報センターとしての充実を重視したことにより、9類図書の購入冊数が充分ではなかったように思われた。来年度は児童の希望も取り入れながら、選書を工夫した蔵書構成を行いたいと思う。
- ・新着図書・読書推進などの広報活動を図書委員と担当教諭にお願いしていたが、支援員として も積極的な活動を行うようにしたいと思う。
- ・毎日学校図書館の利用がある支援クラスについては、担任教諭と相談しながら工夫ある対応を 進めていきたいと思う。
- ・学級文庫については、担任教諭と相談しながら配本の時期や量を決めて進めていきたいと思う。